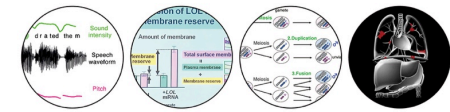




国立遺伝学研究所
平田たつみ
タジ・ゴルマン
広海 健



遺伝研メソッドで学ぶ [動画・音声付き]
科学英語プレゼンテーション

感じる力、考える力、討論する力を育てる

「遺伝研メソッド」 科学プレゼンテーション出前研修のご案内

情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所

特徴

- 「英語」と「科学的思考」の両方を複合的に強化するための国際的科学者教育プログラム
- 英語教育者ではなく「科学者の視点」で設計
- よくみかける失敗や誤りなど教員の科学者としての豊富な経験に基づく
- 日本人学生、留学生、ポスドク、教員、皆が共同学習でき、同時に高め合える内容

授業内容@遺伝研

The "NIG Method" for Scientific Presentation 2018

Dates	Title
5/7-10	<u>What is scientific presentation?</u> download <u>excerpt of week1 contents</u>
5/14-17	<u>How to convey your message: choosing the right topic sentence</u>
5/21-24	<u>Choosing a title suited to the target audience</u>
6/11-14	<u>Asking questions</u> download tips for Q&A <u>English Japanese</u>
6/18-21	<u>Answering questions</u>
7/9-12	<u>Easy-to-follow story with "flow" and "focus"</u>
9/10-13	<u>Emphasizing key ideas</u>
9/25-27	<u>Speaking techniques for maximum comprehension</u> download examples of common mispronunciations seen in native speakers of English 日本人が間違えやすい例文集
10/1-4	<u>Describing graphs</u>
10/15-18	<u>Describing shapes and images</u>
10/22-25	<u>Clarity in scientific explanations</u>
10/29-11/1	<u>Constructive scientific dialogue</u>
11/5-8	<u>Critiquing presentations</u>
11/12-15	<u>Conclusions and Introductions</u>
11/19-22	<u>Deducing conclusions with provided data</u>
12/3-6	<u>Designing introductions for your story</u>
12/17-20	<u>Full presentation with provided data</u>
2019/1/21-24	<u>Effective presentation slides</u>
1/28-2/1	
2/4-8	<u>Final individual research presentations</u>

質問の
仕方

質問への
答え方

自分自身の研究
プレゼンテーション

プレゼンテーション
の構成要素

どうやって強調
点を作るか

他人のプレゼン
の批評の仕方

架空データに基づく
プレゼンの作成

効果&反響@遺伝研

- ・ 全員の学生が、修士・博士論文発表会（口頭）を英語で行うようになった。
- ・ 英語を母国語や準母国語とする留学生に大人気
- ・ 留学経験のある助教やシニアポスドクには、科学者としてのスキルアップ教育として大変好評

講師紹介

タジ・ゴルマン
Todd Gorman



国立遺伝学研究所英語専任講師
土木工学学士、応用言語学修士

子供のころから科学と言語の両方に興味を持ち、工科大学に進学しても外国語を勉強し続けた。バイリンガル育ちで、日本語は4カ国語目。言語伝達を効率よく行うにはただ単語を並べるのではなく、伝えたいメッセージを自分で認識して、その場の聞き手に最もふさわしいかたちに構成することが大切だと考える。自分の言語学習経験から学んだこの信念を、遺伝研メソッドを通じて受講者に身につけてもらいたいと考えている。

出前研修の提案（例）

2～2.5日間 集中講義
対象人数 5～50名

遺伝研メソッドプログラムの中から、目的や対象に合わせて単元を選びすぐってプログラムを編成

内容についてはご相談に応じます。

連絡先：

平田 たつみ 国立遺伝学研究所 脳機能研究部門

e-mail: tathirat@nig.ac.jp